

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	0	エレベーターの設置、段差の解消等工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3	0	0	集団活動のPlanとDoはOK、CとAについては改善余地あり。業務改善については、毎月の職員会議で問題提起と解決策の検討を随時行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	0	・ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	0	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0	定期的に社内研修を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	1	・標準化されたアセスメントツールについて、知りたい。・支援方法のファイルはあるが、活用できていない事も時折見られる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	0	担当を決めチーム化し、立案から実施、振り返りまで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0	プログラムについて、担当を決めてそれぞれ計画書を作成し行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	0	状態に合わせて行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	0	朝礼の時に、気を付けること等、話し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	0	その日のうちに話し、他は翌日に申し送りして話している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	0	記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	0	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	1	0	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	0	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	0	0	担当者会議を通じ情報の共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	0	担当者会議を通じ情報の共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	4	0	・積極的に外出し、外部の子とふれあうことはあるが、児童クラブ等との交流はできていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	0	積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	気になった事や出来事は、連絡帳記入者に報告している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	0	0	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0	適宜行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2	0	現在参加しやすい様な形での保護者会プログラムを企画している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	何かあった際は、スタッフ全員に周知し、どう対応すべきは話し合っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	0	ジェスチャーや絵、文字カードを活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3	1	行事等へ地域の代表の方へお声掛けして参加してもらっている。 地域のイベントごとにも積極的に参加する。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	0	マニュアルはあり周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	0	年2回の避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3	0	0	外部等への研修機会の確保は行っている。 適切な対応については、都度指摘を受けて研鑽している。 研修会を開き、意識向上を図っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	1	0	・現在、(身体拘束の)対象者が居ない。 ・身体拘束を行わなければならない事例はないが、事業所としての方針は職員全員に周知徹底している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	0	0	食物アレルギーのある利用者とその対象についてリストアップし確認できるところに掲示しており日々注意を払っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	1	0	ヒヤリハット事例のファイルを作成し、事故防止の為の情報として共有している。